



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月4日

上場会社名 株式会社エディオン 上場取引所 東名
 コード番号 2730 URL <https://www.edion.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長執行役員 (氏名) 久保 允誓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 小谷野 薫 TEL 06-6202-6048
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	568,106	5.3	10,083	△30.5	11,389	△25.0	9,931	2.8
2019年3月期第3四半期	539,633	4.7	14,499	9.4	15,189	10.8	9,656	9.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 9,883百万円 (6.3%) 2019年3月期第3四半期 9,295百万円 (2.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	91.30	81.51
2019年3月期第3四半期	87.54	77.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	372,613	179,228	48.1	1,683.56
2019年3月期	355,947	178,172	50.1	1,601.53

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 179,228百万円 2019年3月期 178,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	14.00	—	18.00	32.00
2020年3月期	—	18.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	16.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	750,000	4.4	18,300	2.6	19,800	4.8	13,500	16.0	124.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	112,005,636株	2019年3月期	112,005,636株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,547,321株	2019年3月期	754,339株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	108,775,441株	2019年3月期3Q	110,303,886株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当家電小売業界は、消費税率引き上げ前の駆け込みによる増加からその後の減少と、需要が大きく変動して推移しております。商品別では、テレビ・洗濯機・冷蔵庫などが好調であった他、Windows7のサポート終了を控えて買い換えが促進された事からパソコンも好調に推移いたしました。一方で夏の天候不順や暖冬傾向のため、季節商品は前年を下回っております。

こうした中で当企業グループにおきましては、物流基盤とサービス体制の強化を図るため、全国でフリーペーパーや求人誌等の配送を行う株式会社ジェイトップを子会社化いたしました。またプログラミング教育事業の強化を図るため、全国でロボットプログラミング教室等の運営を行っている夢見る株式会社を子会社化いたしました。株式会社ジェイトップが持つ物流網と、夢見る株式会社が持つ教室運営ノウハウを、それぞれ当社のビジネスに組み込む事で更なる事業拡大を目指してまいります。今後も「お客様の豊かな暮らしを永続的に支える企業」として、様々な施策を行ってまいります。

店舗展開につきましては、家電直営店として「エディオンイオン上田店(長野県)」、「エディオンイオンタウン各務原鶴沼店(岐阜県)」、「エディオンブルメールHAT神戸店(兵庫県)」など6店舗を新設オープンし、5店舗を閉鎖しました。非家電直営店は1店舗を新設し、5店舗を閉鎖しました。またフランチャイズ店舗は3店舗の純増となりました。これにより当第3四半期連結会計期間末の店舗数はフランチャイズ店舗758店舗を含めて1,191店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,681億6百万円(前年同四半期比105.3%)、営業利益は100億83百万円(前年同四半期比69.5%)、経常利益は113億89百万円(前年同四半期比75.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は99億31百万円(前年同四半期比102.8%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産に関する分析

総資産は、前連結会計年度末と比較し166億66百万円増加し、3,726億13百万円となりました。これは年末年始のセール用商材確保に伴い商品及び製品が113億56百万円増加したこと等により流動資産が116億22百万円増加したため、また、新店舗のオープンに伴い有形固定資産が11億86百万円増加したことや、株式会社ジェイトップ及び夢見る株式会社の連結子会社化に伴い無形固定資産(主にのれん)が23億98百万円増加したこと等により固定資産が50億43百万円増加したためであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し156億9百万円増加し、1,933億85百万円となりました。これは未払法人税等が37億85百万円、未払消費税が36億12百万円、賞与引当金が27億4百万円、流動負債のその他に含まれる前受金が52億73百万円それぞれ減少したものの、年末年始のセール用商材確保に伴い支払手形及び買掛金が270億88百万円増加したこと等により流動負債が150億32百万円増加したため、また、資産除去債務が7億15百万円増加したこと等により固定負債が5億76百万円増加したためであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し10億56百万円増加し、1,792億28百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により39億18百万円、自己株式の取得により49億5百万円それぞれ減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により99億31百万円増加したためであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末と比較し46百万円減少し、89億88百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、229億93百万円(前年同四半期に得られた資金は245億92百万円)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が122億91百万円、減価償却費が83億36百万円、たな卸資産の増加による資金の減少が113億35百万円、仕入債務の増加による資金の増加が268億9百万円、前受金の減少による資金の減少が53億2百万円、法人税等の支払額が63億73百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、130億70百万円(前年同四半期に使用した資金は94億86百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が87億18百万円、無形固定資産の取得による支出が10億56百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が23億82百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、99億69百万円(前年同四半期に使用した資金は111億1百万円)となりました。これは、長期借入金の返済による支出が12億24百万円、自己株式の取得による支出が49億97百万円、配当金の支払額が35億20百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年10月28日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,035	8,988
受取手形及び売掛金	36,339	36,780
商品及び製品	96,686	108,043
その他	10,435	10,310
貸倒引当金	△60	△64
流動資産合計	152,436	164,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57,562	62,740
工具、器具及び備品(純額)	6,410	8,648
土地	67,536	67,131
リース資産(純額)	1,459	1,799
建設仮勘定	6,208	130
その他(純額)	792	706
有形固定資産合計	139,970	141,156
無形固定資産		
のれん	714	3,598
その他	7,487	7,002
無形固定資産合計	8,202	10,601
投資その他の資産		
投資有価証券	2,620	2,740
差入保証金	25,346	26,272
繰延税金資産	23,064	23,334
その他	4,615	4,764
貸倒引当金	△309	△315
投資その他の資産合計	55,337	56,797
固定資産合計	203,511	208,555
資産合計	355,947	372,613

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,139	58,228
短期借入金	1,040	1,000
1年内返済予定の長期借入金	2,958	3,096
リース債務	171	234
未払法人税等	3,971	186
未払消費税等	4,256	644
賞与引当金	5,250	2,546
ポイント引当金	10,376	12,399
その他	26,769	22,630
流動負債合計	85,934	100,966
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,625	15,617
長期借入金	41,010	40,467
リース債務	1,929	2,192
繰延税金負債	384	379
再評価に係る繰延税金負債	1,708	1,708
商品保証引当金	9,391	9,891
退職給付に係る負債	8,277	8,131
資産除去債務	7,909	8,624
その他	5,604	5,405
固定負債合計	91,841	92,418
負債合計	177,775	193,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,940	11,940
資本剰余金	85,021	85,018
利益剰余金	88,548	94,560
自己株式	△639	△5,544
株主資本合計	184,870	185,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△52	△43
土地再評価差額金	△5,523	△5,523
退職給付に係る調整累計額	△1,123	△1,180
その他の包括利益累計額合計	△6,698	△6,746
純資産合計	178,172	179,228
負債純資産合計	355,947	372,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	539,633	568,106
売上原価	380,877	403,959
売上総利益	158,755	164,146
販売費及び一般管理費	144,256	154,063
営業利益	14,499	10,083
営業外収益		
受取利息及び配当金	82	79
持分法による投資利益	—	123
受取手数料	319	87
助成金収入	4	531
その他	693	816
営業外収益合計	1,100	1,638
営業外費用		
支払利息	261	203
持分法による投資損失	26	—
その他	121	128
営業外費用合計	410	331
経常利益	15,189	11,389
特別利益		
固定資産売却益	168	49
違約金収入	49	28
課徴金返還額	—	1,236
その他	2	0
特別利益合計	220	1,315
特別損失		
固定資産除却損	287	325
減損損失	25	—
賃貸借契約解約損	220	2
その他	291	84
特別損失合計	825	413
税金等調整前四半期純利益	14,584	12,291
法人税、住民税及び事業税	3,345	2,621
法人税等調整額	1,591	△261
法人税等合計	4,936	2,360
四半期純利益	9,647	9,931
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,656	9,931

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	9,647	9,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△403	8
退職給付に係る調整額	51	△57
その他の包括利益合計	△352	△48
四半期包括利益	9,295	9,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,304	9,883
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,584	12,291
減価償却費	7,179	8,336
減損損失	25	—
のれん償却額	166	153
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,195	△2,719
受取利息及び受取配当金	△82	△79
支払利息	261	203
持分法による投資損益(△は益)	26	△123
課徴金返還額	—	△1,236
売上債権の増減額(△は増加)	△489	16
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,515	△11,335
仕入債務の増減額(△は減少)	11,303	26,809
前受金の増減額(△は減少)	△3,723	△5,302
その他	6,040	1,086
小計	30,575	28,104
利息及び配当金の受取額	40	42
利息の支払額	△225	△171
課徴金の返還による収入	—	1,236
法人税等の還付額	155	154
法人税等の支払額	△5,953	△6,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,592	22,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,053	△8,718
有形固定資産の売却による収入	669	532
無形固定資産の取得による支出	△1,673	△1,056
投資有価証券の売却による収入	19	16
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2	△2,382
その他	△444	△1,461
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,486	△13,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50	△40
長期借入れによる収入	8,000	—
長期借入金の返済による支出	△16,174	△1,224
自己株式の取得による支出	△1	△4,997
配当金の支払額	△2,871	△3,520
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△10
その他	△4	△177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,101	△9,969
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,005	△46
現金及び現金同等物の期首残高	8,227	9,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,232	8,988

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月27日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式4,882,900株の取得を行いました。この結果等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4,905百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,544百万円となっております。